鹿児島県瀬戸内町における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～令和６年度	令和７年度	計	令和７年度末時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	11,957,774	4,478,050	16,435,824	４７％	森林整備及び町内公共建築物等への木材利用
譲与額（円）	27,587,000	7,231,000	34,818,000		

■令和７年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）	うち森林環境譲与税	事業内容
森林整備	私有林整備	48,400	48,400	森林の現況調査を実施。
木材利用	森林・林業・木材普及活動等	4,094,200	4,094,200	鹿児島県で生産されたスギを活用し、庁舎内カウンターの木質化を実施。
人材育成	その他（木材・普及啓発関係）	288,750	288,750	町内児童・生徒を対象に、木育を実施。
森林整備	その他（森林整備）	46,700	46,700	農業研修生や営農者を対象としたシイタケ研修を実施することで、森林整備等で産出される原木の利用拡大を図り、森林整備を促進する。
基金積立		2,752,950	2,752,950	瀬戸内町森林環境譲与税積立基金
合計		7,231,000	7,231,000	

■今後の実施計画

○公共施設の木質化を実施

関係部署と連携し公共施設の木質化に取組み、木材利用の促進を図る。